

ビジネス基礎

企業活動と税

P.116

導入

- 税は、必ず納める必要があるか
- 必ず納める税と、そうでない場合がある
- では、税の種類は
- 納める先で分けると場合
- 2つ(国と、地方)
- 納め方で分けると
- 直接と、間接
- 税の種類から学ぶ

企業が納める税

- 税の種類
- どこに納めるか……で、分けると、
- 国税
- 地方税 ……地方公共団体 県と、市町村

企業が納める税

- 企業は、「法人」
- 法律によって認められた団体のこと
- 利益に対して課される税金
- 法人税
- 国税
- 利益とは、
- 収益－費用＝利益（所得）
- 赤字の企業は、
- 納めない

収益
(売上 100)

費用
(材料+給料 80)

税

税の種類

- 住民税
- 公共サービスを受ける対価として
- 道府県民税、市町村民税
- (地方税)
- 利益に対して課される部分と
- 全ての企業が課される
- 均等割の部分がある

税の種類

- 事業税
- 利益(所得)に対して課される税金
- 道府県民税
- 事業を行うことにより受ける公共サービス

固定資産税

- 固定資産の所有に対して課される
- 市町村税
- 自動車は、固定資産だが、
- 普通自動車は、県税
- 軽自動車は、
- 市町村税
- 別の扱い

消費税

- ものの販売や
- サービスの提供に対し課される税
- 消費税(国税)と、
- 地方消費税に分けられる

税の納め方

- 申告納税方式
- 納税者が、税額を
- 自分で計算して、
- 申告
- 納税

決算日

利益の
確定

税額計算

納税

- 法人税
- 所得税
- 住民税
- 事業税
- など

税の納め方

賦課課税方式

- 課税者
- (国や地方自治体)
- が、決めた税額を納税
- 固定資産税
- 不動産取得税

土地や建物、構築物等は不動産であり固定資産ですが、会社等で使用している什器備品や事務機器(パソコン等)は固定資産ではありますが、不動産ではなく動産

振り返り

- 税金は必ず納めるのか ？
- 利益が無ければ納めないものがある
- 企業が納める税には何があるか ？
- 法人税、事業税の他に
- 住民税、固定資産税、消費税など
- 企業はどのように税を納めているか ？
- 申告納税方式と、
- 賦課課税方式